

# 日蓮宗 常栄山 本照寺だより

## 8月16日「お盆大供養祭 お施餓鬼法要」



その後、午前8時から地区別に振り分けられた時間を目安に、卒例のお施餓鬼法要を営みました。

■今年のお盆大供養祭・お施餓鬼法要も昨年同様、コロナウイルス感染拡大中の法要となりました。3密を防ぐため、前日に卒塔婆を本堂の壁や窓に立てかけ(写真)、当日午前6時半から住職、副住職2人にて通



午前6時半から1時間、ご回向いたしました

卒塔婆申し込みの方々が来られ、卒塔婆を取り墓地へお参りされていきました。  
■今年のお盆は3日間、雨

第90号  
厚木市下古沢133  
TEL・046-247-1156  
FAX・046-247-1156  
振替・0230-7-35749  
(加入者名・本照寺)  
発行所 須藤教裕  
本照寺・須藤教裕  
携帯090-9151-6438  
honshou49@i.softbank.jp  
.softbank.jp

### ■「なぜ仏教が初心者泣かせなのか」の本論2回目です。

#### ②体験知が言語化されている

仏教の教えの根幹は、瞑想などの修行を通して得られた気づきを言語化したものです。どんな言葉も、究極的に、体験とは体験した本人しか分からないもので、座学や思索だけで仏教を理解することは不可能です。

#### ③初心者にとって仏教が難しい理由

③ 昔ながらの説明  
ふつう何かを初心者に伝える場合、構造を整理したり、やさしい言葉を使ったりして分かりやすくします。しかし、教義があまりなされません。教義の構造も言葉も昔ながらのまま解説される

た。大きな気づきが得られたわけでもなく、なぜ重要視しているのかも分かりませんでした。これが座学の限界です。しかし、この「諸法無我」も修行が深まる過程で、体験知として腹の底から納得できることがあるようです。決して夢物語や誇張ではなく、諸法無我も自身の体験として覚知されるようです。

#### ④多過ぎるなじみない専門用語

阿耨多羅三藐三菩提(あのくたらさんみやくさんぼだい)、毘盧遮那仏(びるしゃなぶつ)、阿毘達磨(あびだるま)、非想非非想処(ひそうひひそうじょ)…。このような、なじみない漢字だらけの専門用語が多くあり、泣きそうになります。また、基本的な仏教用語を知っている前提で書かれている書籍も多く、初学者が理解を深めていく妨げになっていきます。

#### 副住職のコーナー



雨、雨…そして各地で水害…。私の記憶に無い出来事です。気候変動を始めコロナウイルス感染拡大が止み、平常の生活に戻れることを祈念するばかりです。

### 今日の話が一番 ぼくのきもちに残った



■コロナ禍をふまえ、今年もお山しゅぎょうは日帰りで3回

ことが多くあります。その結果、現代人には分かりづらい考え方の枠組みや言葉づかいとなり、「難しい」と感じることが多くありました。

これは「偉大な仏様の教えを未熟な自分の言葉に置き換えるのは申し訳ない」という仏教者の謙虚さや、信じることそのものを尊いとみなす文化に由来するものなのかもしれません。

■今後、通夜や葬儀の場合、住職と面識の少なかつた方は、写真を左記へ送信してくださいと幸いです。お願いします。  
honshou49@i.softbank.jp

#### 朝の詩

ねこ  
相模原市緑区  
松本結菜  
10

ねこはしぎだニヤート  
鳴いているのに何も行動しないねこはしぎだニヤート  
鳴くのにこっちによつてこない

いのち  
大阪市八尾市  
大西昌  
89

母子手帳  
千葉県袖ヶ浦市  
石井修  
66

ふかふか  
和歌山県紀ノ川市  
永山郁子  
60

私という機械  
89年もの間  
時に油をさした  
休みなく動いてきた  
本当にありがたう  
こんなすごい精密機械  
富岳でもAIでも  
作れることはできない  
それが最近  
おかしな感じが  
もう少しいいから  
がんばっておいかな  
でも欲が深いかな

母の三回忌法要を前に  
母の持ち物から  
「愛知懸」と書かれた  
色あせた私の  
母子手帳を見つけた  
出産予定日より3日遅  
れで生まれ 14時30分  
3400gで  
あったこと  
この年になって  
初めて知った  
色あせた薄いページに  
あふれる母の愛  
思わず泣けてきた

「肥料をやりますと  
土が固くなるんよ  
だから腐葉土を入れて  
お札の力で耕すんだ  
自然の力はすごいよ  
土がまたふかふかに  
生まれ変わるんや」  
病院の待合い室  
隣に座った  
おじさんの話し声  
言葉の缺で  
私の心が  
ふかふかに  
耕されていきます  
(産経新聞)

行いました。申込は定員の54名ありましたが、感染状況の悪化によりキャンセルが相次ぎ、最終的な参加者は合計41名。内容は、清掃・瞑想・食事瞑想・竹工作です。我慢を強いられることの多いこのご時世、自然の中で羽を伸ばし、自らの心のバランスを取り、力を育ててもらえるよう、竹工作と瞑想の時間を多く取りました。



3回行われた「お山しゅぎょう」の第3回目

加したけど、今までで一番楽しかった「クラスでも色々習ってるけど今日の話が一番、ぼくのきもちに残った」など嬉しい感想が届きました。

■コロナ対策にも気を配り、終了後2週間を経過し

でも感染の報告はなく、無事、お山しゅぎょうを終えることができましたのではないかと思います。お山しゅぎょうは毎年行っています。是非、お子さん・お孫さんに参加いただくか、スタッフとしてお力添えくださいますよう、よろしくお願いたします。



3回行われた「お山しゅぎょう」の第3回目



9月11日(土)「秋彼岸前の大掃除」に参加くださった皆さん。ありがとうございました。参加者の後ろには「戦利品」、45リットルビニール袋、50袋超。

お線香にもまごころを込めて  
ご埋葬 おまかせください  
字彫代 38,000円 税込  
埋葬料 11,000円 税込  
清掃・葬石メシ含み  
本照寺様出入り石材店  
株式会社イシックス  
■平塚店 平塚市四之宮2-24-31  
■小田原店 小田原市扇町1-25-21-201  
0120-011140  
isix.jp



